

生活福祉委員会 送付26-16

「猿楽町・三崎町」の住居表示の正当な歴史の調査依頼の陳情書

受付年月日 平成26年6月6日

陳情者

## 陳情書

(趣旨)

歴史的に猿楽町、三崎町あたりは「神田」がつけられたのはたった22年間だけで、それが外されているのに、なぜ今になってつけようとするのか、わかりません。元々武家屋敷が多かった地域に「神田」をつけるのもどうかと思われます。

今や猿楽町、三崎町とも、マンションやビジネスビルが続々と建設され、新しい街に変わってきています。

同じ千代田区の中でも神保町などと違い、「神田」という住所表示に愛着を感じる住民は少ないです。

むしろ、「神田」をつけることにより、住居変更を公けに知らせる手間やコストを無駄である事、またなじんだ猿楽町のみが表示に資算価値を感じている住民も多いです。

ぜひ、このような住民感情を理解いただき、「神田」をつける意味があるのか、正しい判断なのか、再考していただきたいです。

以上

平成26年6月5日

千代田区議会議長 嶋崎 秀彦 殿